

■公共劇場舞台技術者連絡会「平成26年度総会」報告

日時 平成26年度6月23日(水) 15:00～17:30

穂の国とよはし芸術劇場プラット 研修室(大)

出席者 42名

第一議案 平成25年度事業報告

白神事務局より次のとおり報告があった。

- ・25年度は教材の為の説明、研修、実践が主体。
- ・幹事会では、劇場・音楽堂等連絡協議会の発足に辺り、公技連は技術者の集まりとして重要な連絡会である事を再確認し、今後に繋げていくという事で収めた。

第二議案 平成25年度決算報告

白神事務局より平成25年度決算報告の内容の説明があり、堀内監事が精査を行った結果内容に相違ないことを報告した。その後質疑を促して審議し、眞野会長が本議案の承認を求めたところ満場一致をもって承認された。

第三議案 現会員確認および新規加盟施設について

白神事務局より次のとおり報告があり、満場一致をもって承認された。

- ・代表委員の変更
愛知県芸術劇場 林氏から浅野氏
ロームシアター京都 鳥羽氏から滑川氏
- ・新規加盟施設
熊本県立芸術劇場

第四議案 検討課題について

(1) 役員改選について

眞野会長より、活性化された活動を持つために委員を一新するという提案があり、次の者を指名した。

会長	伊藤久幸(新国立劇場) 新任
副会長	関谷潔司(兵庫県立芸術文化センター) 再任 堀内真人(神奈川芸術劇場) 新任
幹事	後ほど討議
監事	山海隆弘(さいたま芸術劇場) 新任
顧問	大和滋(芸団協) 再任 眞野純(前会長・基準協会会長) 新任

議長は、これを議場に諮ったところ異議なく満場一致で承認、可決された。

(2) 事務局について

白神事務局より幹事案に関しては保留、事務局案については継続との説明があり、承認された。

白神久吉(東京芸術劇場)
押谷征仁(びわ湖ホール) HP 担当兼務
坂本剛(まつもと市民芸術館) HP 担当兼務

(3) 会費について

白神事務局より、今年の高騰なしの現状維持でいきたいが、活動方針にもよるので継続審議、来年度も同様上げない方向でお願いしたいと説明があり、満場一致で承認された。

(4) 幹事について

白神事務局より、最近では幹事会が大きくなってきていることについて議場に意見を求めたところ、事務局側で案を作成しそれを基に討議するという事で満場一致となった。

第五議案 今後の事業活動について

- ・ 7/28 10月オープンの上田市交流文化芸術センターの施設見学会を予定。
- ・ 8/31 新国立劇場 舞台技術運用セミナー 避難訓練コンサート及び安全な作業と工具
- ・ 10/7 兵庫県舞台技術セミナー (第1回幹事会予定)
- ・ 10/21、22 北九州芸術劇場 舞台技術講座舞台機構編
- ・ 平成27. 2/9～14 びわ湖ホール舞台研修事業
- ・ 6/30、7/1 芸団協 新国オペラ劇場ロビーにて劇場・音楽堂等連携フォーラム

・ 基準協のガイドラインの検討課題

高所作業、暗所作業の件を2012年の積み残し検討課題として検討継続。

・ 連携事業について

演劇・・・「狂人なおもて往生をとぐ」東京、まつもと、兵庫、とよはし、

OUDS「十二夜」神奈川、東京 「マハーバーラタ」静岡、神奈川

「ゴールドシアター/鴉よ、・・・」さいたま、とよはし

舞踏・・・「勅使川原三郎/睡眠」東京、愛知、兵庫

Noism「カルメン」新潟、神奈川、兵庫

「フィリップ・ドックフレカンパニー/パノラマ」さいたま、まつもと、北九州、びわ湖

オペラ・・・「オテロ」神奈川、びわ湖

第六議案 平成26年度予算案

白神事務局より平成26年度予算案について報告があり、これを議場に諮ったところ、異議なく承認された。

第七議案 報告事項等並びにその他連絡事項

- ・ ホームページの管理運営方法と活用について
- ・ その他の研修会について
- ・ 各劇場・ホールの現在の状況などの情報交換

以上